I-O DATA

UltraSCSI/SCSI-2対応
12倍速 CD-RWドライブDVD-ROM機能付き
JustLink対応 (x12x10x32x8)

CDRWD-RX1210J

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

81844-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
10) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,WindowsNTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- JustLinkは、株式会社リコーの商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

CDRWD-RX1210J 取扱説明書
2000.0ct.23 81844-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」
に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先
株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター
TEL　06-6378-3568
FAX　06-6378-3336
受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00
（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）
株式会社ビー・エイチ・エー　Webサイト
http://www.bha.co.jp/

PowerDVD VR-Xに関するお問い合わせ

●お問い合わせ先　サイバーリンク株式会社
●ホームページ　http://www.cli.co.jp/
●Q&Aホームページ　http://www.cli.co.jp/support/Pdvdfaq.htm
●TEL　03-3662-8076
●FAX　03-3662-8009
●E-mail　support@cli.co.jp

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになれば、音楽CD、データCDなどのオリジナルCDを作成でき、音楽CDを聴いたり、パソコンにデータを読み込んだりすることもできます。
また、DVD-ROM機能付きなので、DVD-ROMを読み込んだり、DVDビデオも鑑賞することができます。



【CD-R,CD-RW とは…】
CD-Rとは、一度だけ書き込みができるCDです。
CD-RWとは、書き込んだデータを消去し、再度書き込みができるCDです。

呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating Systemおよび Microsoft® Windows® 98 Operating System Second Editionの総称
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows Me/98/95	Windows Me,Windows 98およびWindows 95の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional
Windows NT 4.0	Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 Workstation
Windows	Windows Me/98/95,Windows 2000およびWindows NT 4.0の総称
SC-UPCIシリーズ	SC-UPCI,SC-UPCIB,SC-UPCIN,SC-UPCINBの総称
SC-NBUNシリーズ	SC-NBUN,SC-NBUNA,SC-NBUNFの総称
SC-NBPCIシリーズ	SC-NBPCI,SC-NBPCIA,SC-NBPCIBの総称
CBSCⅡシリーズ	CBSCⅡ,CBSCⅡF,CBSCⅡAの総称
PCSC-Fシリーズ	PCSC-FP,PCSC-F,PCSC-FF,PCSC-FAの総称

本製品の特徴

・JustLink機能搭載、CD-R/RWドライブとDVD-ROMドライブの機能をひとつに収めたRICOH製ドライブ採用

JustLink機能により、音楽CDの作成中やCD-ROMのバックアップ作業中のバッファアンダーランエラーを防止しますので、ディスクが無駄になりません。



【バッファアンダーランエラー】
データ書き込み中は、受信データを連続的にディスクに記録します。書き込み中に、他のアプリケーションを起動したり、読み込みエラーなどによりデータ転送が途切れ、書き込みが失敗する現象です。

・高速データ記録

12倍速(CD-Rディスク使用時)でデータの記録を行うため、CD作成のための作業時間が短縮されます。CD-RWディスクでは10倍速で書き込みが可能です。

・読み込み速度が最大32倍速 （DVD-ROM 読み込みは最大8倍速：理論値）

・オレンジブックPart Ⅱ&Ⅲに準拠

CD-R/RW記録方式の世界規格 オレンジブックPartⅡ(CD-R)及びPartⅢ(CD-RW)に準拠していますので、「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）、
「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）、
「マルチセッション」（MULTISESSION）、
「パケットライト」（PACKET WRITE）の各モードに対応しています。



【「トラックアットワンス」（TRACK AT ONCE）】
書き込みをトラック単位で行う方法です。

【「ディスクアットワンス」（DISC AT ONCE）】
一度のセッション（1回の書き込み処理）ですべて書き込む方法です。

【「マルチセッション」（MULTISESSION）】
セッション単位でデータが追記できることです。

【「パケットライト」（PACKET WRITE）】
データを小さなパケットに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽にバックアップできます。

- **DVD-ROM、DVDビデオに対応（2層ディスクにも対応）**
- **CD-R/RWディスクの取り扱いに便利な電動トレイ方式採用**
- **ターミネータON/OFF機能搭載（16ページ参照）**
- **CD-R/RW書き込み用ソフトウェア2点添付**

≪DigiOnDisc≫ ⇒初心者にお勧め

≪B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP ≫ ⇒パワーユーザーにお勧め

さまざまなフォーマット ※ に対応しており、作成したCD-Rディスクは、一般的なCD-ROMドライブで読み込むことができます。また、マルチリード対応のCD-ROMドライブで読み込み可能なCD-RWディスクも作成することができます。

※対応フォーマット

- CD-ROM(Mode 1)
- CD-ROM XA(Mode 2)
- CD-DA（音楽CD）
- Mixed Mode(CD-ROM+CD-DA)
- CD Extra(CD-DA+CD-ROM)
- ビデオCD
- CD TEXT

CD TEXTは、英語、日本語のみをサポートしています。お使いのCDプレーヤーによってはCD TEXT情報を正しく読み出せない場合があります。



【マルチリード】

CD-ROMやCD-Rのみでなく、CD-RWディスクも読み出せるようにしたCD-ROMドライブの機能です。

【CD TEXT】

音楽用のCDにアルバムタイトルや曲名などの文字情報を入れる規格です。半角文字で約6000文字格納可能です。漢字も利用でき、最大8カ国語が登録できます。

・ソフトウェアDVDプレーヤー「PowerDVD VR-X」

・バイリンガルキャプション（多重字幕）機能搭載
2カ国後の字幕を同時に表示可能！
“ 英語と日本語の字幕を表示してDVDビデオで英語学習 ”という使い方も可能です。

・デジタルズーム機能搭載
お気に入りの場面の特定個所を縦横比関係無く2倍、3倍にズーム可能です。

・DVD VideoRecordingファイルの再生（簡易再生）に対応

・Dolby Headphone標準搭載
市販のヘッドホンを使用して手軽にサラウンド環境を手にすることができます。

・CD-ROMドライブ用高機能ユーティリティ添付（Windows Me/98/95専用）

※本製品には、Photo CD、音楽CDは添付しておりません。

◇CD Player

1.音楽CDの再生
お手持ちの音楽CDを再生。通常再生はもちろん、トラックサーチ（曲の頭だし）やリピート再生も可能です。

2.オーディオキャプチャ機能
音楽CD上のオーディオトラックをWAVEファイルに変換します。

3.CD TEXT対応
CD TEXTディスクに記録されているアルバムタイトル,トラックタイトル,アーティスト名などの情報を表示することができます。

◇PCD View

Photo CDの再生ソフト。表示データの簡単な編集、他の画像フォーマットへの変換、スライドショーなどが楽しめます。

◇CDセレクト

CD-ROMドライブに入っているCDメディアの種類を自動的に判別して、最適なプレーヤーやビューアを起動します。

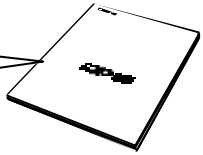
取扱説明書の読み方

本製品に添付している取扱説明書は全部で5冊あります。
以下の順でお読みになることをおすすめします。

CDRWD-RX1210J取扱説明書

●必ずはじめにお読みください。

本書



▼内容

CD-RWドライブを取り付ける前の準備から取り付けるまでについて記述しています。以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

第１章　取り付け前の準備

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける前に行うことを説明しています。

第２章　取り付ける

CD-RWドライブをパソコンに取り付ける方法を説明しています。

用途に応じて必要なところをお読みください。

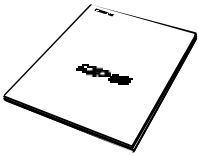
第３章　CD-R/RWに書き込む

本製品添付のCD-R/RW書き込み用ソフトウェアについて説明しています。

第４章　DVDビデオを見る

本製品添付のDVDビデオ再生ソフトウェアについて説明しています。

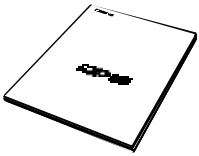
DigiOnDisc取扱説明書



▼内容

初心者用CD-R/RW書き込み用ソフト
「DigiOnDisc」について記述しています。
「DigiOnDisc」を使用するときにお読みください。

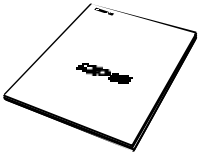
B's Recorder GOLD for Windows User's Manual



▼内容

パワーユーザー用CD-R/RW書き込み用ソフト
「B's Recorder GOLD for Windows」について記述しています。
「B's Recorder GOLD for Windows」を使用するときにお読みください。

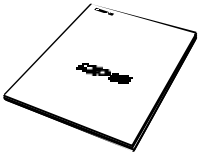
B's CLiP User's Manual



▼内容

CD-R/RW書き込み用ソフト
「B's CLiP」（パケットライト）
について記述しています。
「B's CLiP」を使用するときにお読みください。

PowerDVD VR-Xクイックガイド



▼内容

DVDビデオ再生ソフト「PowerDVD VR-X」について記述しています。PowerDVD VR-Xを使用するときにお読みください。

もくじ

第1章 取り付け前の準備 …… 1

1．箱の中の確認……2
2．ユーザー登録をしよう ……5
3．各部の名称・機能……7
4．動作環境の確認……9
5．注意事項 ……12

第2章 取り付ける……15

1．スイッチの設定……16
2．パソコンに取り付ける ……18
3．取り付けた後の確認……24
4．ディスクの取り扱い方法 ……25

第3章 CD-R/RWに書き込む ……27

1．書き込み用ソフトウェア ……28
2．DigiOnDisc ……29
3．B's Recorder GOLD for Windows
+ B's CLiP…32

第4章 DVDビデオを見る ……37

1．PowerDVD VR-X ……38

付録

付録 ・・・

第1章

取り付け前の準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認　2ページ

箱の中身を確認します。

内容物 …… 2
別売オプション …… 4

2．ユーザー登録をしよう　5ページ

ユーザー登録を行います。

①弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用） …… 5
②㈱デジオンユーザー登録(DigiOnDisc用) …… 6
③㈱ビー・エイチ・エーユーザー登録
（B's Recorder GOLD for Windows+ B's CLiP用） …… 6
④サイバーリンク㈱ユーザー登録（PowerDVD VR-X用） …… 6

3．各部の名称・機能　7ページ

本製品の各部の名称と機能を確認します。

4．動作環境の確認　9ページ

本製品に必要な動作環境を確認します。

5．注意事項　12ページ

本製品を使用する際の注意事項です。

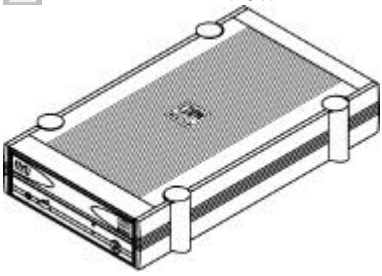
1．箱の中の確認

ご使用の前に以下のものがそろっていることを □ にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

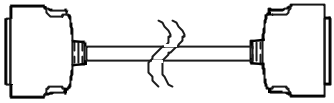
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・イラストは若干異なる場合があります。

内容物

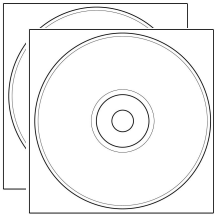
□ **CD-RWドライブ（1台）**



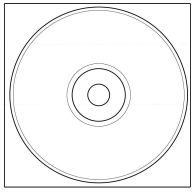
□ **SCSIケーブル（50㎝、1本）**
［A50-A50-M］



□ **CD-Rディスク（2枚）**



□ **CD-RWディスク（1枚）**
［ハイスピード対応］



本製品には「SCSIインターフェイス」は添付されておりません。必要な場合は別途お買い求めください。
※SCSIインターフェイスについては、【4　動作環境の確認】(9ページ)をご参照ください。

● 添付ソフトウェア

☐ **CDRWDツールズコレクション（CD-ROM：1枚）**



▼内容

・CD-R/RW書き込みソフトウェア（DigiOnDisc,B's Recorder GOLD およびB's CLiP）⇒第3章参照
・DVDビデオ再生ソフト（PowerDVD VR-X） ⇒ 第4章参照
・CD-ROMユーティリティ⇒付録参照

● その他

- ☐ 『安全で快適にお使いいただくために』（1冊）
- ☑ CDRWD-RX1210J取扱説明書（本書）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）
- ☐ ユーザー登録カード（1枚）
- ☐ 著作権について（1枚）
- ☐ DigiOnDisc 取扱説明書
- ☐ DigiOnDisc ユーザー登録ハガキ
- ☐ DigiOnDisc サポート済みドライブリスト
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows User's Manual
- ☐ B's CLiP User's Manual
- ☐ B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP専用シリアルナンバーシール
- ☐ B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ
- ☐ B's Recorder GOLD サポート済みドライブリスト
- ☐ PowerDVD VR-Xクイックガイド

別売オプション

お使いになるSCSIインターフェイスのコネクタ形状が異なる場合は、下記の弊社製別売オプションを別途お買い求めください。

型番	長さ	タイプ
A50-A50 ※1	75cm	D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ⇔D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ SCSIｹｰﾌﾞﾙ
A50-A50-M ※1	50cm	同上
A50-A50-S ※1	30cm	同上
A50-A50-SS ※1	10cm	同上（フラットケーブルロック機能なし）
A50-H50 ※1	75cm	D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ⇔ｱﾝﾌｪﾉｰﾙﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ SCSIｹｰﾌﾞﾙ
A50-H50-S ※1	30cm	同上
F50-A50 ※1	75cm	ｱﾝﾌｪﾉｰﾙﾌﾙﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ⇔D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ SCSIｹｰﾌﾞﾙ
AP30-A50 ※1	48cm	HDI30ﾋﾟﾝ⇔D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ SCSIｹｰﾌﾞﾙ
AD-SC/AH	－	変換アダプタ D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ(ﾒｽ)⇔ｱﾝﾌｪﾉｰﾙﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ(ｵｽ)
AD-SC/HA	－	変換アダプタ ｱﾝﾌｪﾉｰﾙﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ(ﾒｽ)⇔D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ(ｵｽ)
AD-SC/AW	－	変換アダプタ D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ(ﾒｽ)⇔D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ68ﾋﾟﾝ(ｵｽ)
CBSCⅡ-A50-L ※2 (CBSCⅡシリーズ、PCSC-Fシリーズ専用)	75cm	専用25ﾋﾟﾝ⇔D-subﾊｰﾌﾋﾟｯﾁ50ﾋﾟﾝ **（SCSI機器の使用は本製品1台のみとなります。複数台のSCSI機器を使用する場合は、有償にて専用SCSIケーブルを提供させていただきますので、弊社サービス窓口（TEL:076-260-3663）までお問い合わせください。）**

※1：ハイ・インピーダンス タイプ
※2：デイジーチェーン接続にはご使用いただけません。

2．ユーザー登録をしよう

以下の４種類のユーザー登録を行います。

・各社でソフトウェアのバージョンアップサービスなどを行っております。
これらのサービスはユーザー登録を行った方のみが対象となります。
・必要事項の記入もれや必要なシールの貼り忘れなどがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

① 弊社ユーザー登録（CD-RWドライブ用）

1 添付のハードウェアシリアルNo.シールを貼ってください。

ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 オンライン登録する場合（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ http://www.iodata.co.jp/）

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。

I-O DATA ホームページに「オンライン・ユーザー登録」ボタンが用意されています。このボタンをクリックするとオンライン登録の案内が表示されますので、画面の表示にしたがって必要事項を記入して、ユーザー登録を行ってください。

オンライン・ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

ハガキで登録する場合

ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

②（株)デジオンユーザー登録（DigiOnDisc用）

「DigiOnDisc」付属の(株)デジオン用「ユーザー登録カード」に必要な事項をご記入の上切手を貼り、必ず(株)デジオンまでご返送ください。

ユーザー登録を行えば、「DigiOnDisc」バージョンアップ時のアップグレード特典があります。また、他のデジオン製品の製品情報などをお送り致します。

③（株)ビー・エイチ・エーユーザー登録（B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP用）

「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」付属の㈱ビー・エイチ・エー用「ユーザー登録カード」に必要な事項をご記入の上、必ず㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。

「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」に関するお問い合わせは49ページをご覧ください。

④ サイバーリンク㈱ユーザー登録（PowerDVD VR-X用）

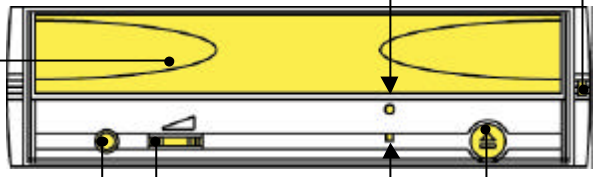
別冊の「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧になり、ユーザー登録を行ってください。

「PowerDVD VR-X」に関するお問い合わせについては50ページをご覧ください。

3．各部の名称・機能

各部の名称および機能の確認を行います。

●前面



強制イジェクトホール

ディスクが取り出せなくなった場合に
使用します。（26ページ参照）

電源ランプ

電源ON時にグリーンに点灯
します。

トレイ

ヘッドホン端子

ステレオミニプラグ付き
のヘッドホンを接続します。

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

BUSYランプ

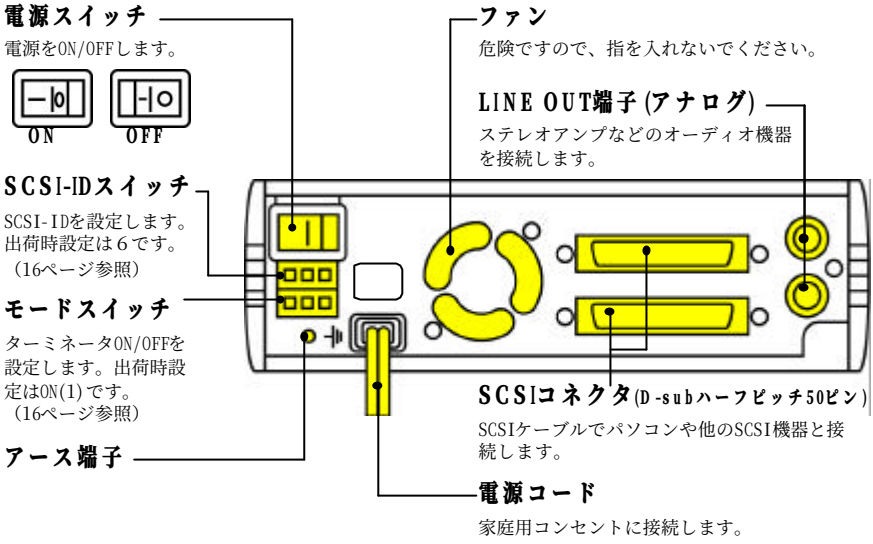
読み書き･イジェクト時に橙色
に点灯･点滅します。

ヘッドホンボリューム

ヘッドホン端子に接続したヘッドホン
の音量を調節します。
右へ回すと音量が上がります。

BUSYランプが点灯中は、絶対に本製品の電源を切ったり、パソコンをリセットしたりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

●背面


電源スイッチ
電源をON/OFFします。
ON
OFF
SCSI-IDスイッチ
SCSI-IDを設定します。
出荷時設定は６です。
（16ページ参照）
モードスイッチ
ターミネータON/OFFを
設定します。出荷時設
定はON(1)です。
（16ページ参照）
アース端子
ファン
危険ですので、指を入れないでください。
LINE OUT端子(アナログ)
ステレオアンプなどのオーディオ機器
を接続します。
SCSIコネクタ(D-subハーフピッチ50ピン)
SCSIケーブルでパソコンや他のSCSI機器と接
続します。
電源コード
家庭用コンセントに接続します。

4．動作環境の確認

●対応機種・OS

使用するSCSIインターフェイスにより対応機種・OSが制限される場合があります。

CPU Pentium100MHz以上(Pentium166MHz以上推奨) ※ の以下の機種。

対応機種	対応OS
NEC PC98-NXシリーズ	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)
DOS/Vマシン ※弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。	Windows Me Windows 98(Second Edition含む) Windows 95(OSR2以降) Windows 2000 Windows NT 4.0(SP4以降)

・PowerDVD VR-Xの動作環境については、「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧ください。
・DigiOnDiscの対応OSは、Windows Me/98/95(OSR2以降)です。
　また、Internet Explorer 4.0以上が必要です。
・B's CLiPの対応OSは、Windows Me/98/95(OSR2以降)です。

●対応ディスク

CD-ROM

CD-R

CD-RW

DVD-ROM

● ハードディスク

・転送レート5000KB/sec以上
・空き容量100MB以上

● メモリ

64MB以上

●対応フォーマット

CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、CD-DA（Audio CD）、Photo CD、CD Extra、CD-I、CD-TEXT、ビデオCD、DVD-ROM、DVDビデオ

●対応SCSIインターフェイス

弊社製 SC-UPU2,SC-UPCIシリーズ ※2 ,SC-PCI ※2 ,SC-NBUNシリーズ,
SC-NBDシリーズ,SC-NBPCIシリーズ,CBSCⅡシリーズ ※1,※3,
PCSC-Fシリーズ ※1,※3

Adaptec社製 AHA-2940シリーズ

※1 別途SCSIケーブルが必要になる場合があります。
※2 「SC-UPCI」,「SC-UWPCI」ではVer1.10以降、「SC-PCI」では Ver1.21以降の添付サポートソフトのバージョンをお使いください。(添付のVerシールで確認してください。)
※3 CBSCII(16bitモード)やPCSC-Fでは、DVDビデオの再生はできません。（コマ落ちするため）また、CBSCII(16bitモード)やPCSC-Fでは、CD-R/RWの書き込み速度は4倍速以下でご使用ください。

・使用するSCSIインターフェイスが対応していないOSでは、本製品を使用することができません。
・上記以外のSCSIインターフェイスをお使いの場合、動作保証致しかねます。予めご了承ください。

●推奨CD-R/RWディスク

推奨CD-R ディスク	三井化学,リコー,太陽誘電,三菱化学,TDK,コダック
推奨CD-RW ディスク	リコー,三菱化学,日立マクセル

・推奨のディスク以外を使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。
・本製品は80分（700MB）ディスクにも対応しております。

▼書き込み速度により利用できるCD-RWディスクが異なります。
（○：利用可能、空白：利用不可）

書き込み速度	2倍速書き込み可のCD-RWディスク	マルチスピード可のCD-RWディスク	ハイスピード可のCD-RWディスク※1
1倍速※2	○	○	
2倍速	○	○	
4倍速		○	○
8倍速※2			○
10倍速			○

※1 ハイスピードCD-RWドライブで記録・書き換えが可能です。
4倍速書き込みまでのCD-RWドライブでは書き込みができません。（読み込みは可能です。）右のマークが目印です。



※2 本製品は、CD-RWディスクへの書き込み2倍速、4倍速、10倍速のみに対応しています。

5．注意事項

本製品添付の『安全で快適にお使いいただくために』もあわせてご覧ください。
また、ソフトウェアなどの「README.TXT」を必ずご覧ください。

●使用する際の注意

■本製品を接続する際は、必ずパソコン本体の電源を切ってください。

■ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。

■本製品はSCAM機能に対応していませんので、SCSIインターフェイスのSCAM機能はOFF(無効)にしてください。



【SCAM】
SCSI Configured AutoMaticallyの略。通常、複数のSCSI周辺機器を接続する場合、それぞれ異なったSCSI-IDを設定します。
SCAM機能に対応しているSCSIインターフェイスとSCSI周辺機器を併用すると、SCSI-IDが重ならないように自動的に割り当てる機能です。

《SCSIインターフェイス設定時のご注意》
【弊社製SC-PCI,SC-NBUNｼﾘｰｽﾞ,PCSC-FｼﾘｰｽﾞCBSCⅡｼﾘｰｽﾞの場合】
SCAM機能に対応していませんので設定の必要はありません。
【弊社製SC-UPCIシリーズ,SC-NBPCI，Adaptec社製AHA-2940シリーズの場合】
SCAM機能に対応しています。ただし、出荷時設定でSCAM機能はOFF（無効）になっていますので、そのままご使用ください。詳しくは各取扱説明書をご覧ください。

■内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。内部を覗きこまないでください。

■本体内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。また、本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

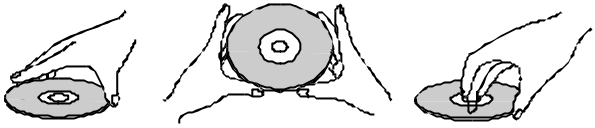
■レンズには触れないでください。音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。



市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

●ディスクの取り扱いについて

■ディスクを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。



■正しい再生をするためと、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。

■ひびの入ったディスクや反ってしまったディスクは絶対に使用しないでください。また、割れたディスクをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるディスクは危険です。



■ディスクに異物（CD-Rディスクの仕切りなど）が付いていないことを充分ご確認の上、ディスクをドライブに挿入してください。異物が付いたままのディスクをドライブに挿入すると、故障の原因になります。

●本製品添付のCD-R/RW書き込み用ソフトについて

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のCD-R/RW書き込み用ソフトを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のCD-R/RW書き込み用ソフトメーカーにお問い合わせください。

■書き込みに失敗したCD-Rディスクの保証は致しておりません。
本製品添付のCD-Rディスクでお試しの上、ご使用ください。

■CD-RWディスクの消去（初期化）は書き込みを行ったCD-R/RW書き込み用ソフトを使用してください。

●本製品の修理は弊社修理センターにご依頼ください。

■詳細は54ページの【修理について】をご覧ください。

MEMO

第2章

取り付ける

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける方法について順を追って説明しています。

1．スイッチの設定　16ページ

接続する前に、本製品のスイッチを設定します。

スイッチを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **16**

2．パソコンに取り付ける　18ページ

本製品をパソコンに取り付けます。

用意するもの・・ **18**
取り付ける・・・ **19**

3．取り付けた後の確認　24ページ

本製品を取り付けた後に、パソコンで正常に使用できるかを確認します。

確認方法・・・ **24**

4．ディスクの取り扱い方法　25ページ

ディスクの入れ方/取り出し方を確認します。

ディスクを入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **25**
ディスクを取り出す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **26**

1．スイッチの設定

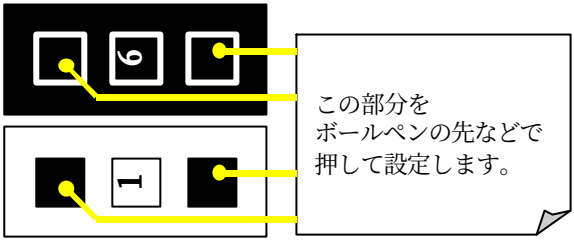
本製品のようなSCSI機器を使用する場合、SCSI-IDを設定する必要があります。

SCSI-IDの設定を行う前に本製品の電源が切れていることをご確認ください。

スイッチを設定する

①SCSI-IDスイッチ

②モードスイッチ



●本製品の他にSCSI機器を使用しない場合

出荷時設定

①SCSI-ID=6

②モードスイッチ=1(ターミネータ機能ON)

のまま、スイッチを変更する必要はありません。

●他にSCSI機器を使用する場合

①SCSI-IDスイッチ

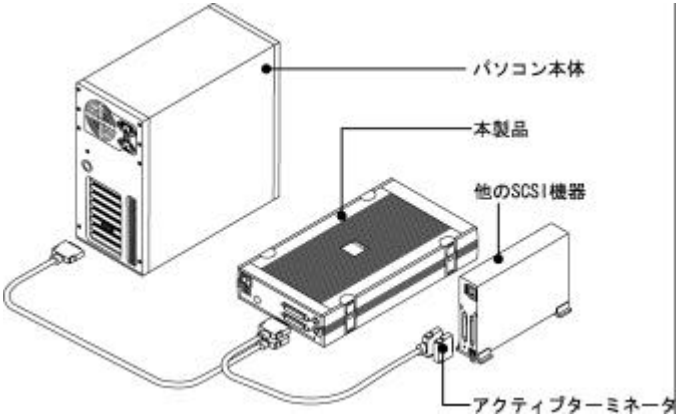
他のSCSI機器と重複しないように本製品背面のSCSI-IDを変更してください。

SCSI-ID=7はSCSIインターフェイスで使用していますので、「7」には設定しないでください。

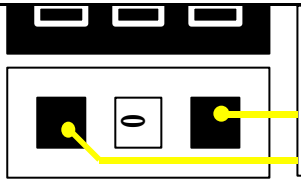
②モードスイッチ

・本製品を末端に接続する場合は、モードスイッチ=1(ターミネータ機能ON)のまま、変更する必要はありません。

・下図のように、本製品の後ろにSCSI機器を接続する場合は、本製品のモードスイッチを0(ターミネータ機能OFF)に変更し、新たに接続した末端のSCSI機器にアクティブターミネータを取り付けてください。



上図のように接続する場合は、右のようにスイッチを「0」に設定します。



この部分をボールペンの先などで押して設定します。

▲ターミネータOFF

モードスイッチ	説明
0	ターミネータ OFF（ノーマルモード）
1	ターミネータ ON（ノーマルモード）
2	ターミネータ OFF（リザーブ）
3	ターミネータ ON（リザーブ）
4	ターミネータ OFF（ファーム(ドライブ)書き換えモード）
5	ターミネータ ON（ファーム(ドライブ)書き換えモード）
6	ターミネータ OFF（ファーム(コンバータ)書き換えモード）
7	ターミネータ ON（ファーム(コンバータ)書き換えモード）

・モードスイッチは、通常はノーマルモード(0または1)で設定してください。
・本製品のターミネータ機能をONにした場合は、本製品に外付アクティブターミネータを取り付けないでください。故障の原因となります。

2．パソコンに取り付ける

ここでは、本製品をパソコンに取り付ける方法を説明します。

用意するもの

- **SCSIインターフェイス（ボードまたはPCカード）**
- **本製品添付のSCSIケーブル**
  （使用するSCSIインターフェイスがPCカードの場合は、対応しているSCSIケーブル）
- **CD-RWドライブ**
- **ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブル**
  （本製品で音楽CDを聞く場合）

本製品をパソコンに接続するには、まずSCSIインターフェイスのセットアップを行う必要があります。各SCSIインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、セットアップの終了後に次ページをご覧ください。

取り付ける

1　パソコンの周辺機器および本体の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

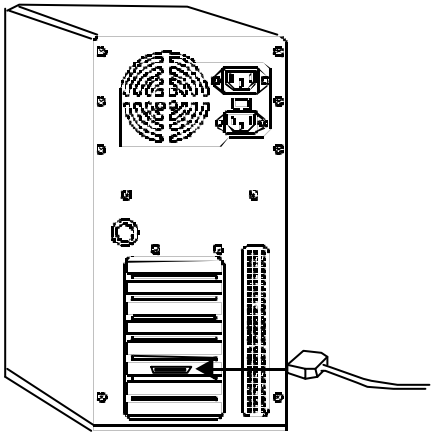
コネクタを差し込んだり抜いたりする場合は、ピンが折れないようコネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

2　SCSI機器に取り付ける場合は、ターミネータを外します。

本製品を接続済みのSCSI機器に接続する場合は、そのSCSI機器のSCSIコネクタに接続されているターミネータを取り外します。

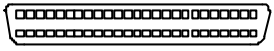
3　SCSIコネクタにSCSIケーブルを接続します。

SCSIインターフェイスもしくはSCSI機器のコネクタ形状により、使用できるSCSIケーブルが異なります。次ページをご覧になり、SCSIコネクタにあったケーブルをお使いください。



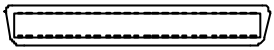
SCSI コネクタの種類

接続するSCSIコネクタと見比べてお使いください。



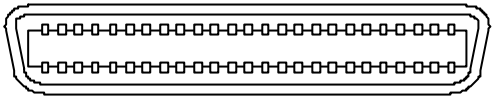
(D-subハーフピッチ50ピン)

本製品に添付のSCSI接続ケーブルをお使いください。



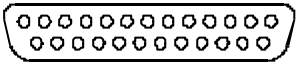
(アンフェノールハーフピッチ50ピン)

A50-H50など(D-subハーフピッチ50ピン⇔アンフェノールハーフピッチ50ピン)をお使いください。



(アンフェノールフルピッチ50ピン)

F50-A50など(アンフェノールフルピッチ50ピン⇔D-subハーフピッチ50ピン)をお使いください。



(D-sub25ピン)

お使いのSCSIインターフェイスに添付のSCSI接続ケーブル、またはお使いのSCSIインターフェイスの別売オプション品をお使いください。



(その他)

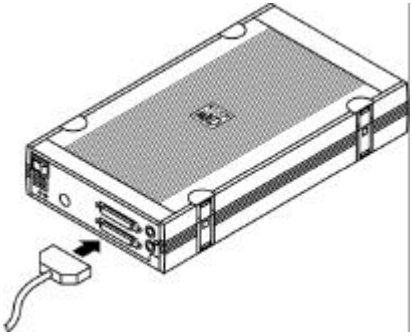
お使いのSCSIインターフェイスに付属しているSCSI接続ケーブル、もしくはお使いのSCSIインターフェイスの別売オプション品をお使いください。

上記に案内されている弊社製SCSI接続ケーブル以外を使う場合

お使いになるSCSI接続ケーブルは、片方はSCSIインターフェイスや本製品の前にあるSCSI機器のコネクタの形状に、もう片方はD-subハーフピッチ50ピンのSCSIコネクタに接続できるものを選んでください。

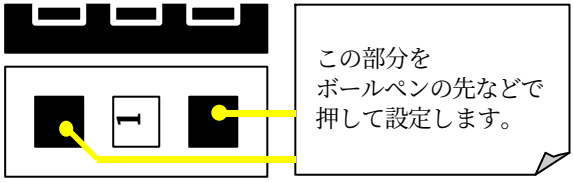
4 SCSIケーブルのもう一方を本製品のSCSIコネクタに接続します。

本製品のコネクタは、どちらに接続しても構いません。



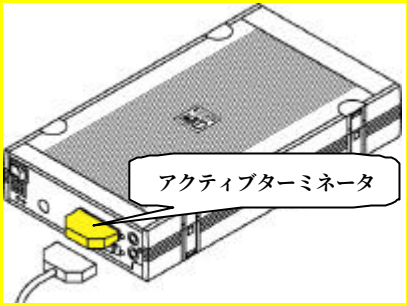
5 ターミネータ機能をONにします。

本製品背面のモードスイッチを「1」（ターミネータ機能=ON）にしてください。

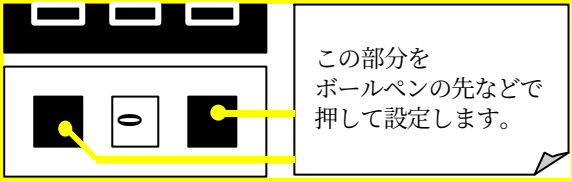


本製品を含めて、末端に接続されているSCSI機器には必ずターミネータを接続（ターミネータ機能をONに）してください。ターミネータを接続せずに使用すると、データの破壊などの誤動作の原因となります。本製品を末端で使用しない場合はターミネータ機能をOFF(0)に設定してください。

本製品には以下のようにアクティブターミネータを接続することもできます。



この場合は、本製品のターミネータ機能を「0」（OFF）にします。



アクティブターミネータを取り付けた場合は、本製品のターミネータ機能を「1」（ON）にしないでください。故障の原因となります。

6 本製品で音楽CDを聞く場合は、ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。

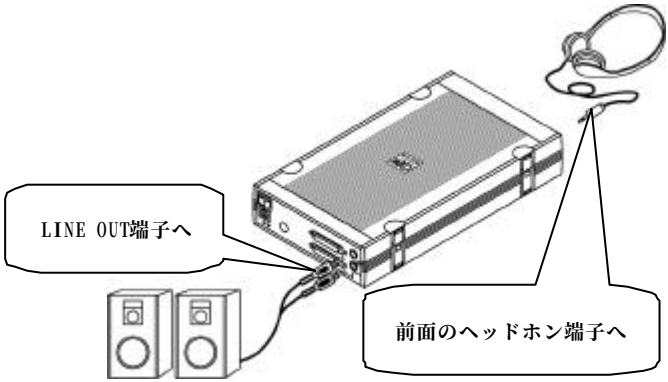
接続方法は以下の3種類あります。用途に応じて接続してください。

① 本製品前面のヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

② 本製品背面のLINE OUT端子をサウンドボード（CD IN）やパソコン本体のオーディオコネクタまたはステレオアンプに接続します。

③ パソコンに装着したサウンドボード(SBシリーズなど)から再生する場合は、本製品前面のヘッドホン端子または背面のLINE OUT端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

※ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。



7 本製品電源コードを電源コンセントに接続します。

本製品（を含む周辺機器）の電源を入れてから、パソコンの電源を入れてください。

以上で、本製品の接続は終了です。次ページへお進みください。

3．取り付けた後の確認

本製品をパソコンへ取り付けた後、本製品及びパソコンの電源をONにして以下を確認してください。

確認方法

デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして、以下の画面のようにアイコンが追加されたことを確認してください。
（本製品に任意のCD-ROMディスクを挿入し、表示が変わったアイコンが本製品のアイコンです。）



ドライブアイコンが表示されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- 本製品の電源が入っていることをご確認ください。
- ケーブルやコネクタの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）
- SCSIインターフェイスの接続・設定が正しく行われていることをご確認ください。（詳細は各SCSIインターフェイスの取扱説明書をご覧ください。）

アイコンが追加されていることが確認できましたら、次ページへお進みください。

4．ディスクの取り扱い方法

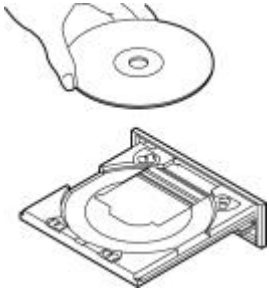
ディスクの出し入れを行う場合は、本製品の電源をONにしてください。

ディスクを入れる

1 **本製品前面のイジェクトボタンを押します。**

2 **ディスクを入れます。**

ディスクのラベル面を上にして、トレイの上にディスクを静かに置いてください。



・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12㎝ディスクを使うときは大きい円形のくぼみに、8㎝ディスクを使うときは小さい円形のくぼみに乗せてください。両ディスクを同時にトレイに乗せないでください。
・本製品は縦置きに対応しています。縦置きで使用する際は、ディスクが落下しないようにツメを立ててください。ただし、縦置きで使用するときは、12㎝ディスク以外使用できません。
・ディスクの記録面には触れないでください。

3 **イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押します。**

ディスクを取り出す

ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）

1 本製品前面のイジェクトボタンを押します。

2 ディスクをゆっくり取り出します。

トレイが出てこない場合は以下をご覧ください。

3 イジェクトボタンを押す、またはトレイをかるく押してトレイをドライブ内部に収納します。

ディスクを排出後、トレイはすみやかに収納してください。トレイが排出状態だとドライブ内部にゴミがはいり、リード/ライトエラーまたはドライブの故障の原因となる恐れがあります。

ディスクが取り出せない場合

- **この操作は、あくまで緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因となります。**
- **この操作は、必ずWindowsを終了し、本製品及びパソコン本体の電源をOFFにした状態で行ってください。**
- **ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクがドライブ内に落下する恐れがあります。）**
- **この方法で取り出せなかった場合は、無理に引き出さず弊社修理係にご依頼ください。**

必要なもの…太さ1.3㎜程度、長さ55㎜以上(指で持つ部分を除く)の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。

①強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。

②トレイが15㎜程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイをかるく押し戻してください。

第3章

CD-R/RWに書き込む

この章では、CD-R/RWへ書き込むためのソフトウェア「DigiOnDisc」および「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のインストールおよび使用上の注意を説明します。

1．書き込み用ソフトウェア

２８ページ

CD-R/RWディスクへ書き込むためのソフトウェアの概要です。

2．DigiOnDisc

２９ページ

「DigiOnDisc」の説明です。

インストールする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３０
起動する・・・ ３０
書き込む・・・ ３０
注意事項・・・ ３１

3．B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

３２ページ

「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」の説明です。

インストールする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３３
起動する・・・ ３３
書き込む・・・ ３３
注意事項・・・ ３４

【著作権(音楽CDなど)に関して】
CD-ROMを作成するにあたり、自分で著作権を持っていない場合、あるいは著作権者からコピーの許可を得ていない場合は、著作権法に違反することになり、刑罰の対象となる場合があります。

1．書き込み用ソフトウェア

CD-R/RWへの書き込みはCD-R/RW書き込み用ソフトウェアで行います。
本製品には以下の①、②を添付しております。どちらかひとつをインストールして使用すれば、CD-R/RWへの書き込みをすることができます。

※使用するCD-R/RW書き込み用ソフトウェアを変更する場合は、現在使用しているソフトウェアをアンインストールした後にインストールしてください。

【選択】 どちらか一方のみを使用してください。

（以下の①、②を共存して使用することはできません。）

① ㈱デジオン製 『DigiOnDisc』 ⇒ 29ページ

② ㈱ビー・エイチ・エー製

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP』 ⇒ 32ページ

《選び方のポイント》

①『DigiOnDisc』 はパソコンを使いはじめたばかりで、操作がよく分からない方に最適です。

②『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP』 は、パソコンを使い慣れていて、CD-R/RWディスクに書き込む際に、細かい設定をしたい方に最適です。

2. DigiOnDisc

《DigiOnDiscを使用する際のご注意》

- ここでは、DigiOnDiscの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊のDigiOnDisc取扱説明書をご覧ください。
- 「DigiOnDisc」を使用する場合は、Internet Explorer4.0以上が必要です。
- ハードウェア環境およびソフトウェア環境については、第１章【４ 動作環境の確認】(9ページ)に記載されている内容に読み替えてください。
- ヘルプでの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

『DigiOnDisc』
に関するお問い合わせは…

弊社サポートセンターまで
お問い合わせください。
51ページをご覧ください。

インストールする

1 他のライティングソフト（「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」含む）をインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 CDRWDツールズコレクションCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

3 自動でメニューが表示されますので、  ボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “setup.exe” を起動してください。

4 あとは、添付のDigiOnDisc取扱説明書を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
DigiOnDiscを使用しなくなった場合に削除（アンインストール）してください。[スタート]→[設定]→[コントロール パネル]の[アプリケーションの追加と削除]から削除してください。

起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からDigiOnDiscが使用できるようになります。
[スタート]→[プログラム]→[DigiOn]→[DigiOnDisc]をクリックします。

書き込む

次ページの【注意事項】をご覧の上、添付のDigiOnDisc取扱説明書を参照し、書き込みを行ってください。

注意事項

●書き込みを行う際は、省電力機能は無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

●一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「DigiOnDisc」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。（データの消去方法については、DigiOnDiscの取扱説明書をご覧ください。）

●いったん、「DigiOnDisc」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「DigiOnDisc」と本製品を使用してください。

●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

●CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意

DigiOnDiscが対応していないCD-ROM ※ の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。

※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「DigiOnDiscサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。
他社CD-ROMドライブの場合は、データCD・音楽CDどちらもDigiOnディスクがそのCD-ROMドライブに対応している必要があります。音楽CDの場合は、オーディオキャプチャにも対応している必要があります。

読み込み元として対応していない場合は、音楽CDのオーディオトラックの読み出し（WAVEファイルの読み込みドライブ）としてご利用いただけません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

●音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

3. B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP

《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPを使用する際のご注意》

ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の各ユーザーズマニュアルをご覧ください。

各ユーザーズマニュアルに記載していない新機能、記述されている内容と異なること、ドライブ別の制限事項につきましては、「CDRWDツールズコレクション」CD-ROMの「GOLD」フォルダ→「DOC」フォルダ内をご確認ください。ファイルは以下の4種類あります。

1)Manual1.pdf：別冊のユーザーズマニュアルの内容と同様です。
2)Manual2.pdf：ユーザーズマニュアルに記載できなかった新機能や、実際と異なる内容の説明をしていますので、必ず別冊のユーザーズマニュアルより先にご覧ください。
3)GOLDxxx.pdf：ドライブ別制限事項について記載しています。
4)Guide.pdf　：B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPのクイックガイドです。

ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。バージョンの違いによりファイル名の一部が異なる場合があります。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】

①「CDRWDツールズコレクション」CD-ROMのをCD-ROMドライブに挿入します。

②自動でメニューが表示されますので、 Acrobat ボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
自動でメニューが起動しない場合は、「setup.exe」を実行してください。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP 』に関するお問い合わせは…

㈱ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
49ページをご覧ください。

インストールする

1 他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアが組み込まれている場合も削除してください。

2 CDRWDツールズコレクションCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入します。

3 自動でメニューが表示されますので、

B’s Recorder GOLD for Windowsの場合、 GOLD ボタン

B’s CLiPの場合、 B’s CLiP ボタン

をクリックします。自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “ setup.exe ” を起動してください。

4 あとは、添付の「B’s Recorder GOLD for Windows User’s Manual」または「B’s CLiP User’s Manual」を参照し、インストールしてください。

《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]で削除（アンインストール）を行ってください。

起動する

インストール終了後、タスクバーの[スタート]からインストールした各ソフトウェアが使用できるようになります。
B's Recorder GOLDの場合は、
[スタート]→[プログラム]→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。
B's CLiPは、Windowsが起動したときに、自動的に起動し常駐します。

書き込む

次ページからの【注意事項】をご覧の上、本製品に添付の
「B's Recorder GOLDユーザーズマニュアル」または
「B’s CLiPユーザーズマニュアル」をご覧ください。

注意事項

●省電力機能は無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

●マルチセッション(MULTISESSION)記録したCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

●一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

●いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。

●ヘルプをご使用の際のご注意

・ハードウェア環境及びソフトウェア環境については、9ページに記載されている内容に読み替えてください。
・ヘルプの表記は、本書での表記とは異なる場合がありますので予めご了承ください。

●JustLinkのチェックを外さないでください。（「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“転送速度エラー回避”をONにしてください。）

● ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

●CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意

B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM ※ の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。

※弊社CD-ROMドライブの場合は、別紙「B's Recorder GOLDサポート済みCD-ROMドライブリスト」にてご確認ください。

他社CD-ROMドライブの場合は、㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。

読み込み元として対応していない場合は、音楽CDのオーディオトラックの読み出し（WAVEファイルの読み込みドライブ）としてご利用いただけません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

●音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

●書き込みの最中に「他のアプリケーションを起動しないでください」と表示されますが、本製品は、JustLink技術を搭載していますので、B's Recorder GOLD以外のアプリケーションも同時に使用できます。ただし、CPUの性能や搭載メモリなどを考慮の上、極端に負荷のかかる環境でのご使用は避けてください。

MEMO

第4章

DVDビデオを見る

この章では、DVDビデオを見るために必要な、添付の「PowerDVD VR-X」について説明します。

1．PowerDVD VR-X　38ページ

「PowerDVD VR-X」について説明します。

1．PowerDVD VR-X

DVDビデオを鑑賞するには、添付の「PowerDVD VR-X」などのDVDデコーダが必要です。
インストール方法については、以下をご覧ください。
使用方法については、別冊の「PowerDVD VR-Xクイックガイド」をご覧ください。

●インストール方法

1 CDRWDツールズコレクションCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。

2 自動でメニューが表示されますので、 PowerDVD ボタンをクリックしてください。自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの“setup.exe”を起動してください。

3 あとは、添付の「PowerDVD VR-Xクイックガイド」を参照し、インストールしてください。
インストール中にCD-Key番号が要求されたら、「PowerDVD VR-Xクイックガイド」内の【PowerDVD VR-Xのインストール】に記載されている番号を入力してください。

《PowerDVD VR-Xを使用する際のご注意》

・本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“２”に設定されています。
リージョンコードを変更した場合は、保証致しかねます。
・使用方法の詳細については、PowerDVD VR-Xオンラインヘルプをご覧ください。

『PowerDVD VR-X』に関するお問い合わせは… → **サイバーリンク㈱までお問い合わせください。**
50ページをご覧ください。

付録

必要に応じてお読みください。

音楽CDを聴く/PhotoCDを見る ４０ページ

添付のサポートソフトの使用方法を説明します。

困った時には ４１ページ

使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様 ４７ページ

本製品の仕様です。

音楽CDを聴く/PhotoCDを見る

インストール行うと、以下のユーティリティが使用できるようになります。

以下のユーティリティはWindows Me/98/95専用です。その他のOSではご使用いただけません。また、このユーティリティはインストールしなくても、本製品は使用できます。

CD Player	１.音楽CDの再生 お手持ちの音楽CDを再生はもちろん、トラックサーチ（曲の頭だし）やリピート再生もできます。 ２.オーディオキャプチャ機能 音楽CD上のオーディオトラックをWAVEファイルに変換できます。 ３.CD TEXT対応 CD TEXTディスクに記録されているアルバムタイトル,トラックタイトル,アーティスト名などの情報を表示することができます。
PCD View	お手持ちのPhoto CDの再生ができます。表示データの簡単な編集、他の画像フォーマットへの変換、スライドショーなどが楽しめます。
CDセレクト	CD-ROMドライブに入っているCDメディアの種類を自動的に判別して、最適なプレーヤーやビューアを起動します。

●ユーティリティのインストールや使用方法

本製品添付の **「CDRWDツールズコレクションCD-ROM」内、「DOC」フォルダの「CD_UTL2.pdf」ファイル** をご覧ください。

ファイルはPDF形式になっていますので、必要な場合は、以下の手順で「Adobe Acrobat Reader」をインストールした上でお読みください。

【Adobe Acrobat Readerインストール方法】

①「CDRWDツールズコレクション」CD-ROMのをCD-ROMドライブに挿入します。

②自動でメニューが表示されますので、 Acrobat ボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。
自動でメニューが起動しない場合は、「setup.exe」を実行してください。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

・ご使用のSCSIインターフェイスのトラブルについては、各SCSIインターフェイスの取扱説明書を参照してください。
・CD-R/RW書き込み用ソフトウェアのトラブルについては、各取扱説明書もご覧ください。

状態 ⇒ 一般的なトラブル	参照ページ
本製品がパソコンに認識されない	４２
ディスクが取り出せない	４２
パワーランプが点灯しない	４３
パソコン起動中に止まり、Windowsが起動しない。	４３
BUSYランプが点灯しない。	４３
音が聞こえない	４４

状態 ⇒ 書き込み用ソフトウェア使用時	参照ページ
書き込みに失敗する	４６
設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる	４６

本製品がパソコンに認識されない

原因1	本製品の電源が入っていない。
対処	本製品の電源を入れ、パソコンを再起動してください。
原因2	SCSIインターフェイスおよびSCSIケーブルが正しく設定・接続されていない。
対処	SCSIインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、設定および接続が正しく行われていることをご確認ください。また、ケーブルのピンが折れたり曲がったりしていないかご確認ください。
原因3	本製品と他のSCSI機器とのSCSI-IDが重複している。
対処	16ページをご覧になり、SCSI-IDの設定を行ってください。

ディスクが取り出せない

原因1	使用中のアプリケーションでイジェクトを禁止している場合があります。
対処	使用中のアプリケーションを終了後にイジェクトボタンを押してください。
原因2	トレイに何かが引っ掛かっている場合があります。
対処	26ページを参照し、取り出してください。
原因3	本製品が故障している場合があります。
対処	弊社修理係にご依頼ください。（54ページ参照）

パワーランプが点灯しない

原因1	本製品のパワースイッチがONになっていない場合があります。
対処	本製品のパワースイッチをONにしてください。
原因2	電源コードが接続されていない場合があります。
対処	電源コードがAC100Vのコンセントに確実に接続されていることを確認してください。
原因3	本製品が故障している場合があります。
対処	弊社修理係にご依頼ください。（54ページ参照）

パソコン起動中に止まり、Windowsが起動しない

原因1	本製品と他のSCSI機器とのSCSI-IDが重複している。
対処	16ページをご覧になり、SCSI-IDの設定を行ってください。
原因2	SCSIインターフェイスが正しく設定されていない場合があります。
対処	SCSIインターフェイスが正しく設定されていることを確認してください。（各SCSIインターフェイスの取扱説明書を参照）

BUSYランプが点灯しない

原因1	ディスクが確実に入っていないことがあります。
対処	ディスクが確実に入っていることを確認してください。

原因 2	ケーブルが確実に接続されていない場合があります。
対処	ケーブルの接続を確認してください。

音が聞こえない

共通事項

原因 1	各機器を接続しているケーブルが確実に取り付けられていない場合があります。
対処	スピーカーやその他、各ケーブルが確実に接続されていることを確認してください。 本製品のLINE OUT端子とパソコン本体のLINE IN端子を市販のオーディオケーブルで接続します。または、本製品のヘッドホン端子にヘッドホン等を接続してお聞きください。（詳細は、【２．パソコンに取り付ける】内23ページをご覧ください。）

原因 2	ディスクを入れていない。
対処	ディスクを入れてください。

原因 3	ディスクが汚れている。
対処	柔らかい布で、内側から外側へ軽くふいてください。

データCDの場合

原因 4	音楽データが入っていないディスクを入れている。
対処	音楽データが入っているディスクを使用してください。

原因5	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアがインストールされていない
対処	データCD内の音声データファイルを再生するソフトウェアをインストールしてください。

音楽CD（トラック）の場合

原因6	音声ボリュームが「0」に設定されている。
対処	①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。 ②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、[表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。 ③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。 ④ボリュームを調節します。 ⑤ウィンドウ右上の[ｘ]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因7	ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている場合があります。
対処	ヘッドホンボリュームの音量を上げて(右に回す)みてください。

原因8	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。
対処	プラグをしっかりと接続します。

原因9	ヘッドホンやスピーカなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドフォンが正常か確認してください。

原因10	「抵抗入り」のオーディオケーブルで接続している。
対処	「抵抗なし」のオーディオケーブルで接続してください。

書き込みに失敗する

原因 1	JustLinkが機能していない。 （「B's Recorder GOLD for Windows」の場合のみ）
対処	「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“ 転送速度エラー回避 ”をONにしてください。
原因 2	テスト書き込みでバッファアンダーランが発生する。
対処	テスト書き込みでは、JustLink機能は働きません。実記録では、JustLink機能が働きますので、書き込みができます。
原因 3	Windows 98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。
対処	①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[電源の管理]をダブルクリックします。 ②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

設定した書き込み速度より、書き込み時間が長くかかる

原因	バッファアンダーランが発生しているためです。バッファアンダーランが頻繁に発生する環境では、JustLink技術によるエラー回避処理の回数が増えるため、書き込み時間が通常より長くなります。
対処	書き込み速度を落としてください。

仕様

インターフェイス仕様	Ultra SCSI/SCSI-2
設置条件	設置方向：水平、垂直 設置角度：±5°以下
トレイ方式	電動ディスクトレイ方式
データバッファサイズ	2MB
書き込み/ 読み出し速度 （理論値）	書き込み速度　12倍：1800KB/Sec（CD-R） 10倍：1500KB/Sec（CD-RW） 8倍：1200KB/Sec（CD-R） 4倍：600KB/Sec（CD-R/RW） 2倍：300KB/Sec（CD-R/RW） 読み出し速度　32倍：4800KB/Sec（CD-ROM） 8倍：10.8MB/Sec（DVD-ROM）
最大データ転送速度 （理論値）	20MB/Sec
平均アクセスタイム	CD:120msec. DVD：140msec.
対応フォーマット	CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2)、 CD-DA（Audio CD）、Photo CD、CD Extra、CD-I、 Video CD、CD-TEXT、DVD-ROM、DVD-Video
書き込み方法	Track at Once、Disc at Once、Multisession、 Packet Write、Session at Once
アナログライン出力	0.70V±0.1Vrms
ヘッドホン出力	0.70V±0.1Vrms
電源仕様	AC 100V±10%　50/60Hz
消費電力	19.5W
動作温度	+5℃～35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
使用湿度範囲(%)	+20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	162.0(W)×286.0(D)×48.0(H)mm（突起物を除く）
質量	約1.8Kg

CD-ROMプレスサービスのご紹介

CD-ROMのカスタムプレス（大量生産）は下記までご相談ください。

■連絡先

株式会社マクセルハイテック　営業本部　メディア営業部CD-ROM担当
〒101-0024　東京都千代田区神田和泉町1-3-1三恵ビル新館7F
TEL：03(5820)5901　FAX：03(5820)5930

■ご注意

500枚以上でお願い致します。納入はマスター受付より約1ヶ月後です。
価格・条件など、詳しくは上記までご相談ください。

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP
のお問い合わせ

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」
に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　　06-6378-3568

FAX　　06-6378-3336

受付時間：月～金曜日　10:00～12:00　13:00～17:00

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

株式会社ビー・エイチ・エー　Webサイト

http://www.bha.co.jp/

「㈱ビー・エイチ・エー製 B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は添付の「B's Recorder GOLD for Windows 用ユーザー登録カード」にてユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

PowerDVD VR-Xのお問い合わせ

PowerDVD VR-Xには、[iPower!の製品情報ページ]、[readme]、[ヘルプファイル]などが用意されております。よくあるＱ＆Ａなど、役に立つ最新のサポート情報をご覧いただけますので、是非ご一読ください。また、お客様のご質問に、より迅速に対応する為にインターネットホームページ上にユーザーサポートページを設けております。ご不明な点につきましては、下記ユーザーサポートページをご覧ください。また、サポートページ掲載事例以外の現象などが発生した場合、e-mailを利用してのサポートを行なっておりますので、下記ユーザーサポートまでお問い合わせいただけます様お願いいたします。

■オンライン（サイバーリンク㈱）

ユーザーサポートページURL	**http://www.cli.co.jp/support/**
ユーザーサポート(e-mail)	**support@cli.co.jp**

インターネット環境をお持ちでない方は、下記の必要事項をご記入、もしくはご確認いただき、サイバーリンク㈱までFAXまたはTELにてお問い合わせください。

■FAX･電話（サイバーリンク㈱）

FAX番号	**03-3662-8009**
電話番号	**03-3662-8076**
電話受け付け時間	**10:00～13:00、14:00～17:00** **月～金曜日(祝祭日を除く)**

▼必要事項

1.記入日
2.氏名（ユーザー登録名）
3.TEL番号
4.FAX番号
5.住所
6.製品名(PowerDVD VR-X)およびソフトウェアのバージョン
7.CD-Key番号（「PowerDVD VR-Xクイックガイド」内【PowerDVD VR-Xのインストール】に記載されています。）
8.お使いのパソコン環境
・OS環境（メーカー名、製品名およびバージョン）
・パソコン（CPU（例：PentiumⅢ500）およびメモリ容量）
・ハードウェア構成（メーカー名、製品名）
・DVDドライブ（例：I-O DATA製、CDRWD-RX1210J）

サポートセンターへのお問い合わせ

弊社サポートセンターへのお問い合わせはユーザー登録された方に限ります。

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	**http://www.iodata.co.jp/support/** 「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを使用してE-mailをお送りください。
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)サポート会議室

■郵便

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所　株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「CDRWD-RX1210J」係　宛

■電話・FAX

電話番号	
●SCSI PCカードに接続している場合	
	金沢　076-260-3661　東京　03-3254-1085
●SCSI ボードに接続している場合	
	金沢　076-260-3367　東京　03-3254-0340
電話受け付け時間	9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX番号	金沢　076-260-3360　東京　03-3254-9055

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。なお、サービス窓口からの郵送はユーザー登録された方のみが対象です。

■オンライン

ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	http://www.iodata.co.jp/　→「サポートライブラリ」
@nifty	ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ(SIODATA)

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CDRWD-RX1210J」　サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。
●このサービスへのご質問は、弊社サポートセンターやサービス窓口ではお受けできません。

保証について

■保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。
・書き込みに失敗したCD-Rディスク。
・本製品のリージョンコード（地域コード）を変更した場合。
（リージョンコード２またはALL以外のDVDビデオを使用する場合。）

修理について

弊社製品の修理については、以下の事項をご確認のうえ、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送りくださいますようお願い致します。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  ◇保証書がない場合
  ◇保証書の所定事項が未記入の場合
  ◇電源ONで挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  ◇落雷などの事故による破損の場合
  ◇本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。
- 修理品送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 ｱｲ･ｵｰ･ﾃﾞｰﾀ第2ビル
住所　株式会社アイ・オー・データ機器
「CDRWD-RX1210J」　修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包でのご送付をお願いいたします。

- 修理品納期問い合わせについて

受付窓口	**「CDRWD-RX1210J」サービス窓口**
電話番号	**金沢　076-260-3663**
受付時間	**9:30～12:00　13:00～17:00**
	月～金曜日（祝祭日を除く）

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。